

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホームでの理念がはっきりしなく、そのまま仕事に専念している状況でしている。	会社の「共感、共創、共生」を活かしながらグループホームの理念を作り共有し実践していきたい。	グループホームの日常生活で温かみのある言葉「思いやり」を持って接する「目配り」「気配り」「心配り」「気遣い」「気働き」を持って接することを掲げてやっていく。	6ヶ月
2	3	地域の方と交流するのはあまり多くなく祭りや地域行事、災害時の時に参加や支援してもらう事が少ない。	普段の生活でも近所の交流がない時世であるが、こちらから道行くひとに声かけをしたり、近所のお店に出入りして交流を図っていく。	近所の市や店に伺い話かけて老人施設やグループホームのことを知って頂く。仲良くなってきたらイベントの話や協力依頼をしてみる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。